

事業レビュー：新規分野の概況

ACE事業部

ACE

Amenity Creation Engineering

ACE事業部の概要

ACE事業部では、「快適さを求め、独創的な生活空間を、技術開発していこう」をコンセプトに、地震の脅威から人々の生命や財産を守る免震・制震装置を開発・販売するとともに、システムキッチンの棚のスライド部分といったホームオートメーション関連機器の採用数の増加に取り組んでいます。免震・制震装置事業では、LMガイドやボールねじなどの基本技術を応用することにより、高層ビルや戸建建築、社寺建築など様々な建築物向けの免震・制震装置から、サーバーや各種製造装置向けの部分免震装置まで豊富な製品ラインナップを揃えています。ACE事業部ではそうした取り組みの中で人々の生活に密着した分野において社会を支えることを目指しています。

事業環境と事業拡大に向けた取り組み

世の中の災害対策への意識が急速に高まる中、免震・制震装置の需要は中長期的に増加していくものと考えられます。とりわけ、2011年の東日本大震災を契機に、企業のBCP(事業継続計画)に対する意識が高まる中、サーバーや各種製造装置などの企業の重要な事業資産を地震の被害から守る部分免震装置の需要の拡大が見込まれます。

2014年度は、部分免震装置では従来からのサーバー向けに加え、3次元測定器や拡散炉、美術品向けなどにおいて採用数を前期比で大きく伸ばすことができました。さらに、マスダンパーを新たに市場に投入し、自動倉庫や精密機器向けなどに積極的な拡販に努めました。

ACE事業部では、引き続き設計事務所やハウスメーカーなどにTHKの免震・制震技術の優位性をPRしていくとともに、システムインテグレータや医療関連など新たな販売網を拡充していきます。加えて、多様化する免震・制震装置へのニーズを着実に取り込むべく、他部門と連携しながら技術力の向上を図る中で製品ラインナップを拡充していくとともに、海外における需要の取り込みも図っていきます。

建物免震装置の製品ラインナップ

復元用積層ゴム
地震時に動いた建物を元の位置に戻す役割を担います。

戻す

支える
直動転がり支承 CLB
LMガイドを十字に組み合わせた免震装置です。建物を支え、軽く滑らかな動きで様々な揺れに対応します。

減らす
粘性減衰装置 RDT
ボールねじを使用した地震エネルギー吸収装置です。地震の速度に応じて揺れを小さくします。

部分免震装置の製品ラインナップ

免震モジュール TGS型

自由なレイアウトが可能で、重量物の部分免震だけでなく、床免震にも対応できます。

免震テーブル TSD型

床に設置するだけで機能する免震装置です。サーバーや、精密機器、美術品などに数多く採用されています。

顕微鏡

人工透析機

分析装置

美術品

FAI事業部

FAI

Future Automotive Industry

FAI事業部の概要

FAI事業部では、自動車の基本性能を支える自動車要素部品の開発、提供に取り組む中、世界の自動車市場の変化に迅速かつ確に対応し、存在感のあるサプライヤーとなることを目指しています。主力製品であるリンクポールは、軽量ながら高い耐食性、耐磨耗性を実現している自動車の足回り部品として、国内外の大手自動車メーカーから高い評価を受けています。2007年には優れた鍛造技術を持つリズム株式会社（現THKリズム株式会社）を連結子会社化し、管理、販売、生産、技術などそれぞれの面でシナジーが着実に顕在化する中、さらなる事業拡大を図っています。加えて、これら自動車の足回り部品事業のほか、次世代のステアリング、ブレーキ、サスペンション、インテリアなど自動車の様々な機構において直動関連製品の採用拡大に努めています。

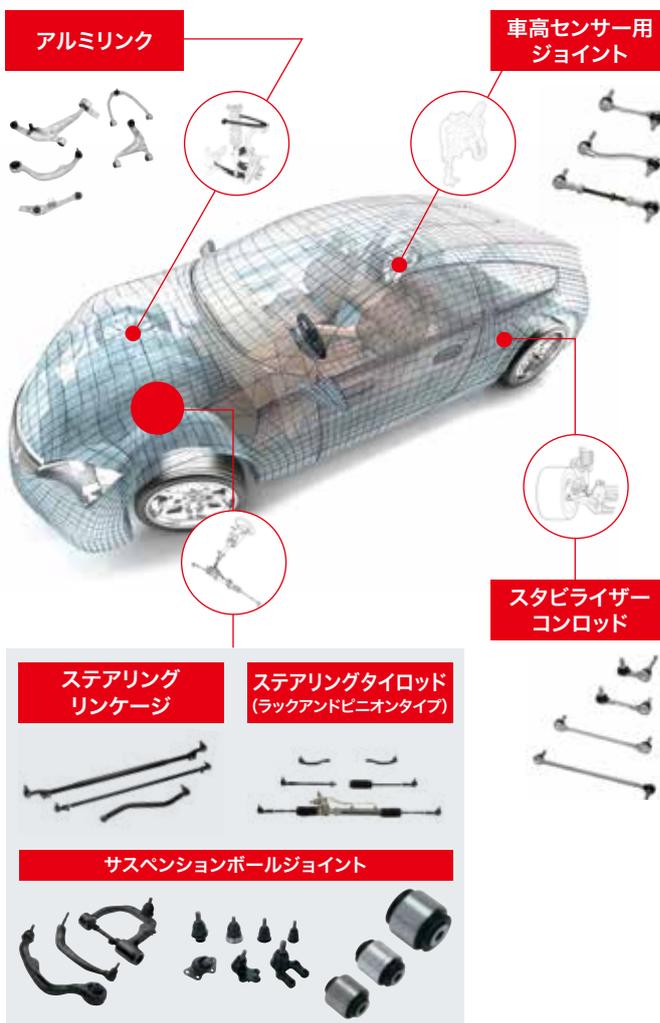
事業環境と事業拡大に向けた取り組み

世界の自動車市場は、中長期的には生産地域の拡大と新興市場における需要の増大が見込まれます。また、世界的な環境保全ニーズの高まりとともに、自動車の軽量化、省エネルギー化がますます進んでいくことが考えられ、ハイブリッド自動車や電気自動車が普及していくことが予想されます。

2014年度は、THKリズムと一体となってグローバルで積極的な拡販に努め、前期に比べて採用数を増加させることができました。引き続き既存顧客の深耕を図るとともに、とりわけ旺盛な需要が見込まれるアジア地域の開拓を進めていきます。

また、TRW Automotive Inc. からの欧州と北米のL&S（リンケージ アンド サスペンション）事業の譲受により、グローバルレベルでの開発、生産、販売などの全ての競争力を強化し、さらなる事業機会の獲得に努めていきます。加えて、THKが持つ直動コア技術、THKリズムが持つ自動車部品製造技術、そしてTRW社が持つ自動車部品の製造技術や開発力などを加えて、自動車の重要保安部品として、LMガイドをはじめとした直動製品の採用を拡大させるべく、研究開発をさらに積極化させていきます。

輸送用機器の製品ラインナップ



直動製品の自動車部品への本格採用へ



IMT事業部

IMT

Innovation Mechatronics Technology

IMT事業部の概要

IMT事業部では、THKの持つ「独創的な発想と独自の技術」を活かし、今後市場の拡大が見込まれる電動アクチュエータ事業と、THKグループのユニット製品事業の拡大を目指しています。電動アクチュエータの構成要素の1つであるメカスライダー部の基礎となる技術はTHKのコア製品であるLMガイドとボールねじです。LMガイドのパイオニアであるTHKは、これらの製品に関して世界で最もノウハウを蓄積してきており、THKの電動アクチュエータはその高品質なLMガイドやボールねじなどによって構成されるため、市場において大きな優位性を持っています。これらに加え、IMT事業部では次世代ロボットに最適な部品の開発、提供を図っています。

事業環境と事業拡大に向けた取り組み

近年の産業用機械の高性能化・多機能化、及び生産ラインにおける自動化の進展を背景に、アクチュエータの需要は増大していくものと考えられます。油圧・空圧・電動の3つのタイプがある中で、とりわけエネルギー効率の高い電動アクチュエータは環境配慮の観点から需要の拡大が見込まれます。

2014年度は、各種用途に合わせた電動アクチュエータの新製品を開発することができました。加えて、生産財分野を深耕すべく技術と営業が一体となって積極的な営業活動を展開するとともに、生活環境機器分野の新規開拓にも努めました。

IMT事業部では、今後も引き続き市場のニーズにお応えできる電動アクチュエータの開発に注力していきます。成長が期待されるロボット分野においては、2015年4月に次世代産業用ロボットショールーム「リソカタ」を開設するなど、その展開を積極化させていきます。さらに、日本の事業体制の強化はもちろんのこと、米州、欧州、アジアへのグローバル展開を図る中で、特に市場拡大が見込まれるアジアにおいて、現地での生産販売体制の基盤作りに積極的に取り組んでいきます。

電動アクチュエータの製品ラインナップ

エコノミーシリーズ

エアシリンダの置き換えに最適



コンパクトシリーズ

コンパクト・高剛性



ユニバーサルシリーズ

重量物の搬送に最適



スーパーFAシリーズ

高タクト動作に最適



クリーンシリーズ

クリーン環境に最適



多軸シリーズ

工数削減に最適



プレスシリーズ

押し付けに最適



コントローラーシリーズ



リニアモーターシリーズ

高速・高加減速、マルチスライダに最適



精密ステージシリーズ

装置の基幹部分に最適



次世代産業用ロボットショールーム「リソカタ」

理想のカタチを、
それ以上のカタチに。

NEXTAGE Works
Side by Side
With People

